

8月の農業情報

タイトル 第9回東三河イチゴ生産者交流会を開催しました

とき 令和8年7月24日(金)

ところ 豊川市

主体・対象 JA豊橋、JAひまわり、JA蒲郡市 イチゴ生産者(28名)

内容

農業改良普及課では、管内のイチゴ生産者の栽培技術向上を目的に生産者交流会を開催しています。交流会では、生産者同士の情報交換や意見交換の機会を設けています。

今回は、これまで以上に活発な交流や学びにつながる内容となるよう、JA担当者と交流会の在り方を検討し、企画を見直しました。その結果、これまで11月に高温期の管理について振り返り形式で開催していた交流会を、7月開催に変更し、交流会の翌日から実践に生かせるようにしました。交流会では、「愛きらり®」の育苗ハウスの視察に加え、バイオスティミュラント資材（以下、BS資材）への理解を深めるための講演会を実施しました。

参加者からは、「育苗管理を見直す必要性を感じた」「植物にかかるストレスを見極めながら、BS資材を選択していきたい」等の声が聞かれました。参加者各自が新たな気づきを得る機会となり、学んだ内容を今後の栽培に生かそうとする意欲がうかがえました。



育苗ハウスの視察